

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社デンソーエアシステムズ					
代表者名	氏名	齋田 利弘	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	愛知県安城市桜井町稻荷西38					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	カーエアコンシステムを構成するホース・配管などの開発・製造および販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,204	2,006	1,989	2,130	2,200
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,564	4,153	3,961	4,252	4,416
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	2		2	2	2
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	11				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	(株)デンソーエアシステムズ 長野工場 AM8:00～12:00、PM13:00～17:00 安全衛生環境課 TEL: 0263-63-2715
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

【コミットメント】

全ての企業行動を通じて、環境・エネルギー問題の解決と自然との共生を図り、2050年の持続可能な地域・社会に向けた、新たな環境価値を創造し、地球を守り、次世代に明るい未来を届け続けます。

【方針】

コミットメントのマイルストーンとして、2025年に達成すべき「ターゲット3」を定め、具体的な10分野の取り組みである「アクション10」を推進します。

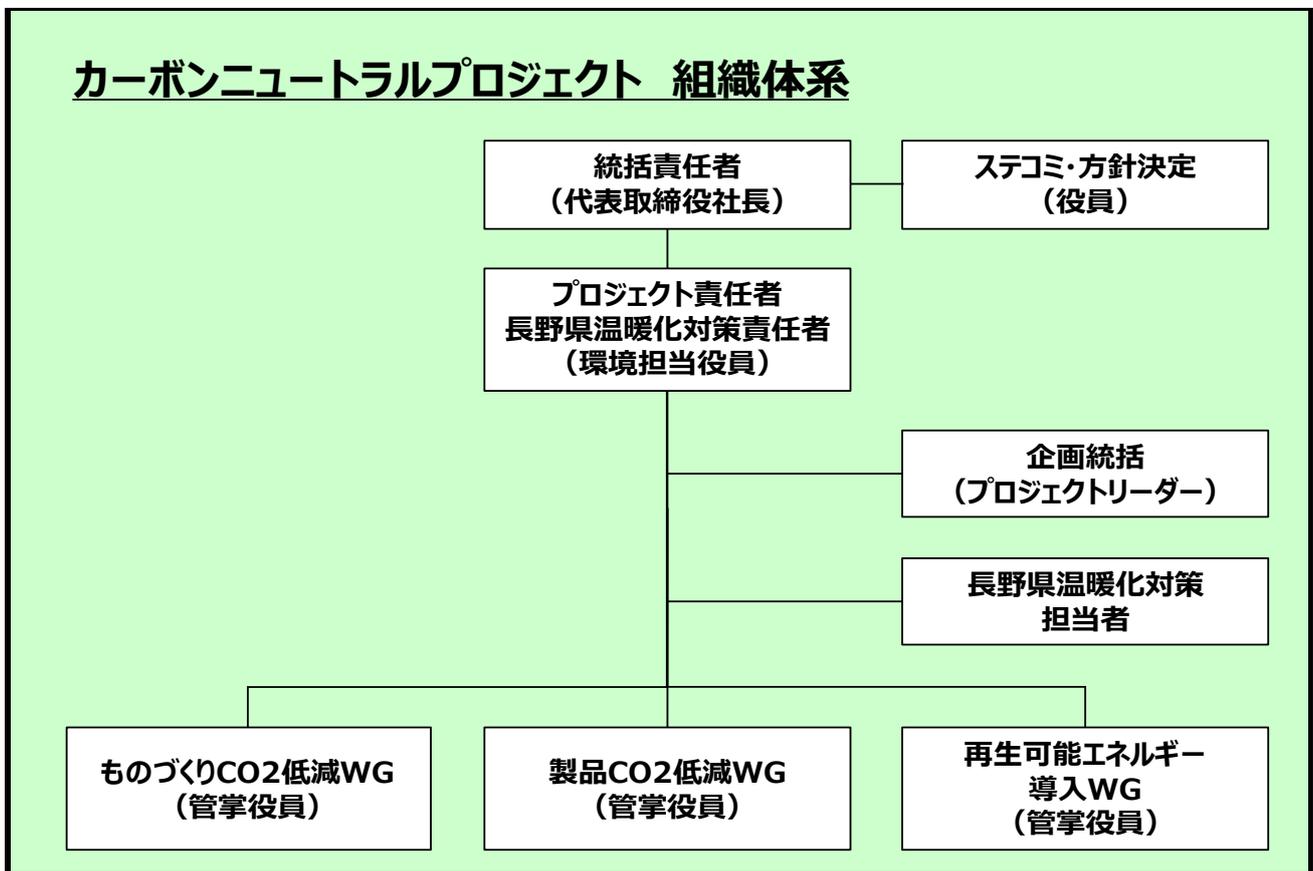
【ターゲット3】 (省エネに関する部分のみを抜粋)

エネルギー1/2・・・地球温暖化やエネルギー・資源問題を解決する技術で、地球環境の永続的な維持に貢献します。

2025年度：電力のカーボンニュートラル達成 (ガスは証書)

2035年度：完全なカーボンニュートラル達成

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・カーボンニュートラルプロジェクト定例進捗報告会 1回/2ヵ月
- ・中央環境委員会 1回/3ヵ月
- ・環境委員会 1回/月

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,564	t-CO ₂	付加価値	48.26	単位	億円
2019年度	調整後排出量	4,564	t-CO ₂	基準原単位	94.57	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	4,153	t-CO ₂	目標原単位	86.06	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	9.00	%	目標削減率	9.00	%	
目標設定に関する説明	3年間で9%の削減目標を達成すると共に、A重油、電力の削減を推進する						
第一年度	排出量	3,961	t-CO ₂	付加価値	43.69	単位	億円
	削減率	13.21	%	原単位	90.66	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	3,961	t-CO ₂	原単位削減率	4.13	%	
	削減率	13.21	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの影響で減産した為						
第二年度	排出量	4,252	t-CO ₂	付加価値	44.38	単位	億円
	削減率	6.83	%	原単位	95.81	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	4,252	t-CO ₂	原単位削減率	-1.32	%	
	削減率	6.83	%				
排出量等の増減理由	排出量・・・改善活動による削減要素もあるが、コロナ禍 並び 半導体不足に伴う客先生産調整の影響で減産ロスが生じた為 原単位・・・減産ロスにより、原単位分母の向上に寄与しないエネルギー使用量が相対的に増加し悪化した為						
第三年度	排出量	4,416	t-CO ₂	付加価値	49.67	単位	億円
	削減率	3.24	t-CO ₂	原単位	88.90	t-CO ₂ /	億円
2022年度	調整後排出量	4,416	t-CO ₂	原単位削減率	5.99	%	
	削減率	3.24	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	排出量・・・改善活動による削減要素もあるが、コロナ禍 並び 半導体不足に伴う客先生産調整の影響で減産ロスが生じた為 原単位・・・減産ロスもあったものの、それ以上に原単位分母が良好に推移した為						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	11	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310500	電力監視システム強化	2021～ 2022	0		
2	エネ起	360799	コンプレッサー更新	2020～ 2022	22	2020	22
3	エネ起	360799	エアー配管径・系統見直し	2021～ 2022	25		
4	エネ起	380752	照明LED化	2020～ 2021	21	2020	34
5	エネ起	その他	主要設備設備総合効率向上	2020～ 2022	10	2020	10
6	エネ起	その他	設備エネルギー使用量削減	2020～ 2022	68	2022	26
7	エネ起	329999	設備への蒸気供給方法の見直し (単発機→工場インフラ)			2021	59
8	エネ起	その他	旧型機更新			2021	90
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,564	1	3,961	1	4,252	1	4,416
1,500k1未満								
合計	1	4,564	1	3,961	1	4,252	1	4,416

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2	2	2
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張者並びに他拠点からの出張者に対して、1名以下で来る場合には公共交通機関の利用を推奨している。→新型コロナウイルス感染防止の為、停止中
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	出張者並びに他拠点からの出張者に対して、1名以下で来る場合には公共交通機関の利用を推奨している。→新型コロナウイルス感染防止の為、停止中
物流の合理化	積載効率の見直し、便の最適化等にて自動車CO2削減を推進する

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	2001
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄